

府中町ふるさと歴史散策

〔第48回〕

文化財としての地名⑭

昭和初期の町内会名⑨

江本寺

昭和初期の頃の字名は古い歴史に基づいた所が多く、現在も生き続けている。今回は「江本寺」について考えていくこととする。

（9）字 江本寺

「この地は道隆寺が繁盛を極めた時代、道隆寺の末寺（道隆寺に付属、または支配下の寺）の江本寺があり、参詣者を集めたことにより、この地に「江本寺」の名がついたのではなからうか。なお、この地にある江本寺は一説には龍仙寺の前身であったといわれている。」（菅原守編『芸州府中荘誌』から、筆者が口語訳したもの。）

現在、山田一丁目にある龍仙寺について、「前身は畑賀（広島市安芸区）にあった蓮華寺の末寺といわれており、設立当初は江本寺地区にあったといわれている。当初は真言宗であったが、



写真① 石井城址



写真② 江本寺



地図「字 江本寺」(□の部分)とその周辺図

寛永13年（1636）頃に山田（現在の場所）へ移転し、真宗に改宗した。」といわれている。（『安芸府中町史』第1巻から）
江本寺の地域は、現在の住居表示ではみくまり二丁目、みくまり一丁目の北部、石井城二丁目の東部あたりである。道隆寺の南斜面に広がる農地が多い地域であったが、総社会館から道隆寺下までの街路（御衣尾永田線）が開通した後は宅地化が進んでいる。小字名として、江本寺佃・脇岡田・神田などがあつたとされている。

江本寺地区には「石井城址」（写真①）がある。鎌倉時代末から南北朝時代初期にかけて

の、田所氏の一族石井氏の拠城跡と伝えられ、現在城郭らしい遺構は明瞭には残っていないが、城山の頂部に石井七郎末忠の碑が建立されている。また、「江本寺」（写真②）は石井城址の麓にあり、ともに現在の石井城二丁目に存在する。

府中町文化財保護審議会委員

熊野 俊浩

問い合わせ

教育委員会生涯学習課

☎286-3272

人の動き

10月1日現在(前月比)

人口	51,963(-23)
男	25,590(-3)
女	26,373(-20)
世帯	21,485(-7)
面積	10.45km ²

町の花
つばき

町の木
くすのき

お悔やみ

（敬称略）

氏名（年齢）	住所	死亡日
津山 信夫（77）	大須一丁目	8/31
濱尾 ユクエ（89）	桃山二丁目	9/3
西村 正弘（75）	柳ヶ丘	9/4
野中 良範（94）	みくまり三丁目	9/13
田村 又三郎（63）	鹿籠二丁目	9/22
上垣内やす子（84）	桃山二丁目	9/18
佐藤 幸枝（86）	みくまり三丁目	9/20
大瀬戸康夫（83）	大須一丁目	9/23
難波 文子（88）	本町三丁目	9/23
大森 ヨウ（99）	城ヶ丘	9/28
横田 シズエ（82）	山田四丁目	9/8

※この「お悔やみ」欄には、「町広報紙掲載申出書」の提出があつた場合のみ掲載しています。

問い合わせ

地域振興課広報公聴担当

☎286-3127

「広報ふちゅう」等のカセットテープ版・点字版のご案内

「広報ふちゅう」「議会だより」「ふれあい府中（社協だより）」のカセットテープ版・点字版を、希望者に無料で貸し出し・提供しています。

あなたのまわりの視覚に障害のある方に是非お知らせください。

申し込み・問い合わせ 府中町社会福祉協議会 ☎285-7278 FAX287-3467

